

質 問 回 答

2022 年 11 月 25 日

「ベリーズ国 With/Post COVID - 19 社会における農業バリューチェーン改善アドバイザー業務」
(公示日:2022 年 11 月 16 日/調達管理番号:22a00689)について、質問と回答は以下の通りです。

1	P7(6)活動 4-1. …学部生等によりベリーズ大学農学部にて実施するパイロットプロジェクトが…	左記のパイロットプロジェクトと、P10(5)パイロットプロジェクトの実施、で述べられているパイロットプロジェクトとは、同じものでしょうか。	同じものです。
2	P10(5)パイロットプロジェクトの実施)	パイロットプロジェクトを現地でファシリテートする技術スタッフ 1 名の雇用が想定されています。他方、p15 (2)定額計上についての 4) パイロットプロジェクト実施の際の機材等の費用は、機材費 3,000 千円となっています。技術スタッフの雇用にかかる経費は、機材費に含まれるでしょうか。或いは別でしょうか。	技術スタッフの雇用経費は機材費とは別です。詳細は、質問11をご確認ください。
3	P14 2.(5)対象国の便宜供与	便宜供与内容の5事務機器(コピー機等)について、便宜供与は無となっていますが、事務機器をプロジェクト予算で調達することは想定されていますでしょうか。また、調達する場合、コピー機の仕様(単機能/複合機、A4/A3、モノクロ/カラーなど)について、想定されている場合ご教示いただければと思います。	必要な事務機器をプロジェクト予算で調達することを想定しています。コピー機は A4 モノクロ(あるいはカラーも含む)の単機能の現地で購入可能な比較的安価なものを想定しています。
4	P15 4.(1)別見積もりについて 2)旅費(その他:戦争特約保険料)	左記の2)と3)の費目について、ベリーズ国は経費見積の対象となりますでしょうか。	対象とはなりません。

	3) 一般業務費のうち安全対策経費に分類されるもの		
5	P15 4.(2) 2) バリューチェーンにかかる人材育成プログラムの研修実施(全5回想定)	セミナー等実施関連費 1,000 千円を 5 回で均等割すると、1 回あたり 200 千円となります。経費の内訳はどのような想定でしょうか(参加者日当交通費、軽食、教材などの額)。想定される対象人数についてもご教示いただければと思います。	<p>企画競争説明書に記載ミスがありましたので以下のとおり修正します。</p> <p>企画競争説明書(P.15)の修正</p> <p>2. 業務実施上の条件</p> <p>4. 見積書作成にかかる留意事項</p> <p>(2)定額計上について</p> <p>2) バリューチェーンにかかる人材育成プログラムの研修実施(全5回想定)のセミナー等実施関連費:</p> <p>(修正前)1,000 千円</p> <p>(修正後)1,520 千円</p> <p>なお、経費の内訳としては、参加者の日当交通費、軽食、教材等を想定しています。人数については、20名程度を想定しています。</p>
6	P15 4.(2) 3)農業バリューチェーン分析調査結果ワークショップの実施、戦略的行動計画の策定支援	セミナー等実施関連費 1,520 千円につきまして、回数と招待人数の想定についてご教示いただければと思います。	<p>企画競争説明書に記載ミスがありましたので以下のとおり修正します。</p> <p>企画競争説明書(P.15)の修正</p> <p>2. 業務実施上の条件</p> <p>4. 見積書作成にかかる留意事項</p> <p>(2)定額計上について</p> <p>4.(2) 3)農業バリューチェーン分析調査結果ワー</p>

			<p>クシヨップの実施、戦略的行動計画の策定支援のセミナー等実施関連費： (修正前)1,520 千円 (修正後)1,000 千円</p> <p>なお、参加者の人数は、選定した農作物のバリューチェーンに関係する生産者、流通関係者、資機材関係者、銀行、大学等の関係者を一同に集めての実施を想定しているため、100名程度の大規模なワークショップで1.5日程度を1回の実施と想定しており、半日程度で分析調査結果の共有、その後1日かけて対象農作物の戦略的行動計画の策定のワークショップを実施します。経費の内訳は、会場費、参加者の日当交通費、軽食費を想定しています。</p>
7	<p>企画競争説明書 P.7 第3条プロジェクトの概要 (1)案件名</p>	<p>「ベリーズ国 With/Post COVID-19 社会における農業バリューチェーン改善専門家」となっておりますが、本業務名「ベリーズ国 With/Post COVID-19 社会における農業バリューチェーン改善アドバイザー業務」に変更となるでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
8	<p>企画競争説明書 P.7 (5)成果 4. 及び (6)活動 4-2</p>	<p>「4. IT を活用した近代的農業を実施するための教育プログラム」について、活動内容にはITは記載されていないが、助言すべきは IT(スマート農業)に特化した内容という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>助言すべきは、農業バリューチェーンに関する課題に関連したものとなりますので、IT(スマート農業)に特化した内容になるとは限りません。また、近代的農業に関する教育プログラムの詳細や立ち上げ時期については、現在情報を持ち合わせておらず、現地調査にてご確認願いま</p>

		また、「ベリーズ大学農学部にて立ち上げを予定している近代的農業に関する教育プログラム」の立ち上げ時期はいつ頃でしょうか。	す。
9	企画競争説明書 P.9 第6条実施方針及び留意事項(4)	「(実施機関との合意文書の変更、契約の変更等)を取ることにする」と記載されています。実施機関との合意文書というのは、貴機構と実施機関との間で既に交わされた文書があるという理解でよろしいでしょうか。同文書を共有いただくことは可能でしょうか。また、契約の変更とは、貴機構と受注者との間での契約という理解でよろしいでしょうか。	失礼いたしました。本件は個別専門家業務であり、R/D の締結はしていないため、「実施機関との合意文書の変更」という文章を削除し、「(契約の変更等)を取ることにする」に修正します。契約変更とは、当機構と受注者の契約の変更を意味します。
10	企画競争説明書 P.5 9.(1)1) 業務管理体制及び若手育成加点 P.13 第3章(3)1) 評価対象業務従事者の経歴及び業務従事者の予定人月	「評価対象の業務従事者...50%以上を担当すること。50%以上となるまで(追加)評価対象者の履歴等を記載願います」と記載されています。しかし、本件業務は「業務管理グループの提供対象案件ではない」こと、また、評価対象外のポジション名が「農業バリューチェーン改善アドバイザー(2)」と、評価対象の「農業バリューチェーン改善アドバイザー(1)」と同一の名称のため、(2)のポジションの者を評価対象にすることは通常はできません。この場合、追加の評価対象のポジション名はどのように提案すればよろしいでしょうか。(2)のポジションの者を評価対象にする旨、自己申告すればよろしいのでしょうか。	第3章1.(3)①の評価対象とする業務従事者の担当専門分野については、「業務主任者／農業バリューチェーン改善アドバイザー」との記載を「業務主任者／農業バリューチェーン改善アドバイザー(1)」という。」に修正します。 また、ご質問いただいた「50%以上を担当する」件については、評価の公平性を確保するための制限と考えています。 50%以上という制限を設定しない場合、業務主任者／農業バリューチェーン改善アドバイザー(1)(以下「同(1)」という。)の要員の配置人月を極端に少なくしたうえで、農業バリューチェーン改善アドバイザー(2)(以下「同(2)」という。)や農業バリューチェーン改善アドバイザー(3)(以下「同(3)」という。)等の人材が実質的に本業務を担うということが可能となります。そし

			<p>て、業務主任者／農業バリューチェーン改善アドバイザー（１）の要員の評価（類似業務の経験等）が高い場合には、極端に少ない人月しか本業務に従事されないにもかかわらず、その提案を頂いた応募者の評価（第 3 章 業務従事者の経験・能力）が高くなります。</p> <p>そのような状況を避けるため、実質的に、本業務の主要部分を担っていただく要員の方々を評価し、公平性を確保することを企図していますので、ご理解願います。</p> <p>同（１）を担当される方の人月が全体の 50% 未満である場合には、同（２）の方の経験・能力を同（１）と同様に記述願います。農業バリューチェーンという観点では、ご両名の評価を加重平均し業務従事予定者の経験・能力とします。</p> <p>なお、同（１）と同（２）の人月の和が全体の 50% 以上となった場合には、同（３）等を配置される場合においても評価対象となりませんので、経験・能力を記述いただく必要はありません。</p>
11	<p>企画競争説明書 P. 10 第 7 条(5)パイロットプロジェクトの実施</p>	<p>「技術スタッフ 1 名の雇用を想定している」と記載されています。これは、貴機構ベリーズ支所にて別途雇用されるという理解でよろしいでしょうか。または本業務プロポーザル及び見積にて提案するというのでしょうか。後者の場合、定額をご教示いただく、または、本見積、別見積のご指示をいただく、本見積の場合は技術スタッフに求める要件をご教示いただければ幸いです</p>	<p>当該技術スタッフは、本業務のプロポーザルで提案ください。見積については 5,250 千円の定額計上として本見積へ計上ください。詳細は以下の通りです。</p> <p>企画競争説明書(P.15)へ追加</p> <p>4. 見積書作成にかかる留意事項</p>

		<p>す。</p> <p>また、パイロットプロジェクト実施数は 2～3 という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>(2)定額計上について</p> <p>5)上記4)機材の技術スタッフ(1名):一般業務費—特殊傭人費 5,250 千円(月額 250 千円×21ヶ月)</p> <p>また、パイロットプロジェクト実施数は対象品目につき1つを選ぶため、2～3プロジェクトを想定しています。</p>
12	<p>企画競争説明書</p> <p>P.15 4.(2)4)パイロットプロジェクト実施の際の機材等の費用</p>	<p>左記定額は、パイロットプロジェクト実施上必要となる機材以外の費用(例えば、関係機関関係者がモニタリングを実施するための移動費、システム/プログラム作成費・人件費、広報費等)にも使用可能という理解でよろしいでしょうか。</p> <p>定額はあくまで機材購入のみに使用できる場合、それ以外の費用は実施機関の負担として予算化されているという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>パイロットプロジェクト実施上必要となる機材以外の費用(例えば、関係機関関係者がモニタリングを実施するための移動費、システム/プログラム作成費・人件費、広報費等)については、定額計上の内訳には含みません。</p> <p>要必となる経費については各費目別に本見積へ計上し、ご提案ください。</p>
13	<p>配布資料</p> <p>要請案件調査票</p> <p>(2)案件概要 6)投入</p> <p>相手国側投入</p>	<p>「現地活動の際の車両提供」と記載されていません。現地業務に係る車両代の見積は不要という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>現地業務に係る車両代の見積は必要です。相手国側の投入に記載があるものの、必要な時期に提供してもらえない可能性があるため、専門家の現地業務の際の車両代についてはすべて見積りに計上願います。</p>
14	<p>配布資料</p> <p>要請案件調査票</p> <p>(5)実施体制</p>	<p>「農産品毎のフードバリューチェーン担当官を10名配置した」と記載されています。担当官が配置されている農産品をご教示いただければ幸いです。</p>	<p>農業省の担当官が配置された農産品については、現時点では情報を持ち合わせておりません。現地調査にて情報収集願います。</p>

以上